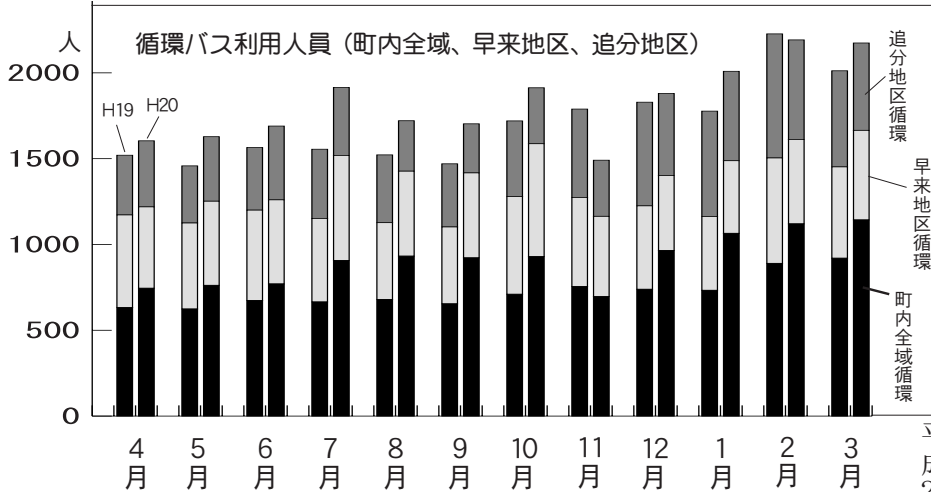


町循環バスの利用状況について

町では平成19年4月1日より町内全域及び早来地区、追分地区で委託方式による循環バスを運行しています。運行開始から丸2年が経過した



※各月の左が平成19年度(年間20,444人)、右が平成20年度(年間21,920人)

- 追分地区循環バス：追分市街を走行するバス
- 早来地区循環バス：早来市街及び周辺農村地区を走行するバス
- 町内全域循環バス：追分市街から遠浅市街までを走行するバス

平成21年度 循環バス利用人員 (単位：人)

	町内全域	早来地区	追分地区	計
4月	1,016	487	416	1,919
5月	900	434	351	1,685
6月	1,081	566	399	2,046
7月	1,219	482	471	2,172
8月	1,047	477	408	1,932
9月	943	448	359	1,750
計	6,206	2,894	2,404	11,504

ことを受け、循環バスがどのくらい利用されているのかをお知らせします。平成19年度、20年度の利用者は棒グラフのとおりです。平成21年度につきましては、

左表のとおり9月末までの利用者数を月別に掲載しています。

今後も住民の皆さんの足を確保するため、現状の運行を基本としバスを運行していきますが、より利用しやすいものとするため、運行路線や運行方法等について逐次見直ししていきたいと考えています。循環バスの運行についてご意見ご要望は左記までお問い合わせください。
問合せ 総務課庁舎車両管理グループ ☎2511

町を見守った109年

長い風雪に耐えた早来庁舎前の大木を伐採

明治33年に安平村が開拓され、当時の戸町役場の建設を記念して有志が植えたと伝わる早来庁舎前の2本のカラマツ。「役場の落葉」の愛称で、町の歴史を物語る樹木として長年町民に親しまれてきました。

昭和47年3月に北海道記念保護樹木の指定を受け保護してきましたが、平成10年に樹木診断を行なったところ、心材部に腐食があり倒

木の危険性があることから、北海道記念保護樹木の指定が解除となり10月24日に伐採されました。

北海道記念保護樹木指定解除に伴う記念伐採材をお分けします

北海道記念保護樹木の指定が解除され、伐採しましたカラマツを記念として永く活用していただける団体等に次の要領によりお分けします。

ご希望がありましたら総務課までお申し込みください。

記念伐採材

長さ1mのもの・14本(予定)
申込み方法等

所定の用紙(総務課及び追分庁舎住民相談室にあります)に活用方法等を記入しお申し込み下さい。

申込み期日 11月30日(月)
 ※申し込み多数の場合は活用方法等を検討の上総務課で選考します。

申込み・問合せ
 総務課庁舎車両管理グループ ☎2511

